

2024年 11月 吉日

各位

近畿生コンクリート圧送協同組合
理事長 岸 繁樹

第18回 Field 実験のお知らせ

拝啓 向寒の候、貴職ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から、コンクリート圧送に対するご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近畿生コンクリート圧送協同組合では日本建築学会近畿支部材料・施工部会ポンプ工法WGと共同でこれまでに17回のField実験を行って参りました。

実験では、土木・建築工事で一般的に扱われているコンクリートの他、高強度・高流動コンクリートやフライアッシュ、銅スラグ細骨材などを用いたコンクリートについても圧送性や管内圧力損失（K値）、更には様々な問題点を把握・解決し、成果を圧送技術研究会、ならびに日本建築学会で公表してきたところです。

近年、労働力不足が加速しており、配筋など足元が悪い環境下で、先端ホースなどの重量物を担ぎながらの打込み作業は過酷を極めており、それらに加えて夏場の平均気温の上昇が拍車をかける状況にあります。そこで、今年度のField実験では、これらの解決策の一助になり得ると考えられる、海外では一般的である「吊打ち」について実験を行います。日本においては寝かし打ちが基本であるのに対し、海外で一般的である「吊打ち」についての実験を行って詳細を確認し、過酷な圧送作業環境の改善による省力化、工期短縮や安全環境改善を目指します。

なお、本実験の結果は、来年2月21日開催予定の「第21回圧送技術研究会」においてご報告の予定です。

敬具

記

1. 主催：日本建築学会近畿支部 材料・施工部会ポンプ工法WG
近畿生コンクリート圧送協同組合
2. 日時：2024年12月18日（水）
3. 場所：（株）サンコー（生コン工場）神戸市垂水区下畑町 242 番地 （078）751-6436
4. 見学日時：午前10時30分から 現地にて

上記時間以外の見学も大歓迎ですのでご遠慮なくお越しください。

・お問い合わせは、近畿生コンクリート圧送協同組合までご連絡ください。

TEL：06-4393-8868 または E-mail：pump-wg@kinatsukyoku.com

・会場準備の都合上、ご出欠の有無を、事務局宛に E-mail または FAX にてご連絡下さい。
お気軽にご参加のほど宜しくお願い申し上げます。

近畿生コンクリート圧送協同組合事務局 宛

E-mail : pump-wg@kinatsukyou.com

F A X : 0 6 - 4 3 9 3 - 8 8 9 5

第18回Field実験	
ご出席	お名前 () ご所属 () 役職 ()
	() () ()
	() () ()
	() () ()
	() () ()
ご欠席	
貴社(団体)名	

電話番号 _____ FAX番号 _____	